経営計画マネジメント委員会 平成 31年 3月 8日 決定

第5期中期経営計画

【計画期間 平成31年度(令和元年度)~令和3年度】

福島県道路公社

福島県道路公社 第5期中期経営計画

I はじめに

1 計画策定の趣旨

福島県道路公社は、有料道路の建設と管理を総合的かつ効率的に行う機関として、地方道路公社法に基づき、昭和46年6月1日に設立され、福島県の道路整備計画推進の一翼を担ってきた。

当公社の中期経営計画は、経営改善の取り組みを計画的に行い、有料道路の安全・安心を確保し、経営の安定化を図るため、平成18年9月に第1期計画(平成18~20年度)、第2期計画(平成21~23年度)、さらに、第3期計画(平成25~27年度)、第4期計画(平成28~30年度)を策定し、経営の改善と効率化に努めてきた。

本計画は、引き続き今後3年間の経営方針と目標及びその実現に向けた取り 組みについて策定するものである。

2 計画の期間

平成31年度(令和元年度)から令和3年度までの3年間とする。

Ⅱ 当公社の現状

1 有料道路事業

(H31.4.1 現在)

路線名	延長	建設事業費	料金徴収期間	料 金
	(km)	(億円)		(普通車)
福島空港道路			H13. 3. 27	
(あぶくま高原道路)	6.6	31.6	~R13.3.26 (30年)	310 円

2 有料駐車場事業

(H31.4.1現在)

駐車場名	駐車可能台数	営業開始日	料 金
あづま陸橋有料駐車場	71 台	S48. 10. 1	7,560 円
平跨線橋有料駐車場	20 台	Н 7. 7. 1	8,640 円
日吉跨線橋有料駐車場	34 台	Н 7. 7. 1	5,400 円
昭和大橋有料駐車場	46 台	Н 7. 7. 1	3,240 円
新白河有料駐車場	41 台	H10. 7. 1	5,400 円
荒町有料駐車場	56 台	H21. 4. 1	13,370 円
合 計	268 台		

3 道路管理受託事業

(H31.4.1 現在)

道路名等	委託元	受託区間	受託業務内	受託期間
あぶくま高原道路	福島県	あぶくま高原道路	維持管理業務	H13∼
		矢吹 IC~矢吹中央 IC 間	(L=8.6km)	
		玉川 IC~福島空港 IC 間		

Ⅲ 経営方針

当公社の有料道路や有料駐車場事業の管理運営にあたっては、基本理念である「安全で安心な有料道路等の提供」を承継し、これらを実現するため「安全・安心・快適な道路環境等の確保」を基本方針に掲げ、役職員全員が個々の責務を深く自覚し、利用者から満足の得られる有料道路等の提供と経営の効率化に努める。

【基本理念 : 安全で安心な有料道路等の提供 】

〇基本方針

「安全・安心・快適な道路環境等の確保」

役職員全員が常に安全意識を再認識し、通行の安全を確保し、利用者が安心して快適に通行できる道路環境等を提供するとともに、有料道路等の利用者から満足が得られるよう、適時、的確な情報の提供やサービスに努める。

1 有料道路事業等の推進

有料道路や有料駐車場の管理・運営を計画的かつ適切に行うことにより、交通の円滑化を図るとともに、安全・安心・快適な道路環境等の確保と、サービスの提供に努め、地域住民の福祉の向上と地域産業の発展に寄与する。

2 公社経営の効率化

有料道路や有料駐車場の利用促進を積極的に推進し、料金収入の増加を図るとともに、効率的な運営と事務経費の節減等に努め、公社経営の効率化を図る。

Ⅳ 経営日標

1 有料道路事業

令和3年度の福島空港道路の1日当たりの通行台数を7パーセント増の 1,526台を目標に掲げ、利用者の安全・安心を確保し、安全で快適に通行 できる道路環境を提供し、利用の促進を図る。

○福島空港道路の数値目標(原発避難者等の無料措置通行台数を除く。)

	H30 (見込)	H31 (R1)	R2	R3
1 日 当 た り 通行台数	1,424 台	1,463 台	1,496 台	1,526 台
年間通行台数	519,700 台	535,300 台	546,000 台	556,900 台
年間料金収入	168,180 千円	173,600 千円	177,900 千円	181,500 千円

(※H30(見込)数値は、平成30年12月末実績による推計数値である。)

V 主な施策及び具体的取組

I 有料道路事業

福島空港道路

- 1 有料道路の利用促進
- (1) 地域と連携したPR活動の展開と新規利用者の開拓

県及び沿線地域の各市町村、関係団体と連携し、地域イベント等への積極的な参加やホームページによる効果的な情報の提供を行い、有料道路利用者の一層の拡大を図る。

- < 具体的な取組> -

- ①沿線地域で開催される産業祭や北関東圏で開催されるイベント等でのPR 活動の実施
- ②ホームページによる利用効果や回数券利用のPR、沿線地域イベント情報 等の発信
- ③沿線の新規進出企業等の訪問活動による利用の拡大
- ④料金ブースでの沿線地域観光情報パンフレット等の配布

2 利用者の安全・安心の確保

(1) 道路施設等の計画的な維持管理

平成13年3月開通以来18年が経過し、各種施設の修繕や機器の更新時期を迎えているため、引き続き利用者の安全・安心の確保と快適な道路環境を提供し、有料道路の利用促進を図るため、施設の計画的な更新及び適切な維持管理に努める。

一<具体的な取組>

- ①適時適切な道路パトロールの実施
- ②舗装修繕、道路清掃及び除雪等の適切な実施
- ③施設、設備等の計画的な更新の実施

(2) 災害時・緊急時の体制の確立

警報待機や災害発生時等に、より迅速かつ効果的な連絡体制づくりに努める。

<具体的な取組>

- ①緊急時における連絡体制、警報待機体制の確立
- ②県道路管理者との情報共有化の実施

3 適切な入札制度・契約制度の実施

(1) 入札方式等の継続実施

維持管理業務実施体制の確保と入札事務の軽減を図るため、「一括契約・ 共同受注方式」及び「公募型プロポーザル方式」による入札を継続して実施 するとともに、維持管理業務委託の複数年契約を導入する。

- <具体的な取組> —

- ①一括契約・共同受注方式、公募型プロポーザル方式による入札の継続実施
- ②維持管理業務委託の複数年契約の実施

Ⅱ 有料駐車場事業

1 既存駐車場の利用促進

駐車場の良好な環境を確保するため適切な維持管理を実施し、空き情報の提供等による新たな利用者の確保に努め、稼働率を高める。

- <具体的な取組>

- ①現地看板や公社ホームページを活用した空き情報等の提供
- ②定期巡視による施設の適切な維持管理の実施
- ③除草、清掃作業の実施による駐車場環境の確保

Ⅲ 道路管理受託事業

1 あぶくま高原道路管理受託事業

県の委託契約に基づき、利用者の安全・安心の確保と快適な利用を促進する ため、有料道路と一体的な維持管理に努める。

- <具体的な取組> --

- ①有料道路と密接に関連する県管理道路のパトロール、補修、清掃、除雪等 の実施
- ②県道路管理者との情報共有化の実施

Ⅳ 経営の効率化

1 組織の効率的運営

平成27年度の組織の改編を踏まえ、引き続き効率的な運営に努める。

- <具体的な取組> -

- ①定年退職プロパー職員等の人材の活用
- ②職員の研修会等への積極的な派遣による意欲向上と活性化の促進

2 管理経費の縮減

管理経費の執行に当たっては、常にコスト意識と経費の節減に努め、一層の 経費の縮減を図る。

・<具体的な取組>

- ①省資源・経費節減に向けた職員の意識向上のための「エコオフィス自己評価」 の継続実施
- ②ノー残業デー、リフレッシュデーの徹底等による超過勤務手当の縮減

3 法令の遵守

職員の適正な事務執行及び各種法令遵守に関する職員の意識の向上図るとともに、情報セキュリティ対策や情報管理の徹底を図る。

- <具体的な取組>-

- ①適正な事務執行と各種法令遵守等に関する職員研修等による意識の向上
- ②個人情報の流出やホームページ等の情報セキュリティ対策の徹底
- ③入札事務や料金収受監督業務における情報管理の徹底
- ④各種規程、細則等の点検、見直しの実施

		事 弟	¥	収 支		計 画				
								(単位:千	円、指数:%)	
	年度	平成30年度		平成31年度 (令和元年度)		令和 24	丰度	令和 3年度		
科目		計画額(補正)	指数	計画額(当初)	指 数	計画額	指 数	計画額	指 数	
	道路料金収入	168,180	100.0	173,600	103.2	177,900	105.8	181,500	107.9	
当	福島空港道路	168,180	100.0	173,600	103.2	177,900	105.8	181,500	107.9	
期	駐車場料金収入	23,688	100.0	23,803	100.5	24,022	101.4	24,022	101.4	
収	業務雑収入	179	100.0	0	_	0	_	0	-	
益	受託業務収入	159,547	100.0	160,715	100.7	160,715	100.7	162,189	101.7	
A 	業務外収入	30,208	100.0	30,147	99.8	30,147	99.8	30,147	99.8	
	収入計	381,802	100.0	388,265	101.7	392,784	102.9	397,858	104.2	
	維持改良費	45,867	100.0	46,744	101.9	66,744	145.5	76,744	167.3	
	福島空港道路	45,867	100.0	46,744	101.9	66,744	145.5	76,744	167.3	
当	道路管理費	44,541	100.0	50,116	112.5	57,163	128.3	47,163	105.9	
期	福島空港道路	44,541	100.0	50,116	112.5	57,163	128.3	47,163	105.9	
費	駐車場管理費	7,861	100.0	8,240	104.8	8,265	105.1	8,265	105.1	
用(一般管理費	36,630	100.0	39,808	108.7	39,847	108.8	39,847	108.8	
В 	業務外費用	31,039	100.0	30,368	97.8	30,048	96.8	30,048	96.8	
	受託業務費	159,547	100.0	160,715	100.7	160,715	100.7	162,189	101.7	
	支出計	325,485	100.0	335,991	103.2	362,782	111.5	364,256	111.9	
J	収支差(C=A−B)	56,317	100.0	52,274	92.8	30,002	53.3	33,602	59.7	
償還	量金(建設資金)(D)	161,668	100.0	101,420	62.7	0	0.0	0	0.0	
前	期 繰 越 金	9,698	100.0	844	8.7	0	_	0	-	
次	期繰越金	△ 844								
収	支 差 (E)	△ 96,497	100.0	△ 48,302	Δ 50.1	30,002	△ 31.1	33,602	△ 34.8	

- ※ 指数については、平成30年度を基準として表示、平成30年度は料金収入を除き補正予算額を計上。
- ※ 平成31年度は料金収入を除き当初予算額を計上。
- ※ あぶくま高原道路管理受託事業については、受託業務収入・受託業務費に計上。
- ※ 業務外収入及び業務外費用には、それぞれ福島県からの運転資金3,000万円を含む。
- ※ 施設設備等の更新費用として、令和2年度の維持改良費に20,000千円、道路管理費に10,000千円、 令和3年度の維持改良費に30,000千円をそれぞれ計上。

年月	度末	長期債務發	<u> </u>	ξ						
平成30年度			平成31年度 (令和元年度)		令和 2年度		令和 3年度			
長期債務額(出資金含)		額(出資金含)	2,924,791	100.0	2,871,673	98.2	2,841,671	97.2	2,808,069	96.0
	建設	政府等借入金	101,420	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
内訳	資金	福島県出資金	790,000	100.0	790,000	100.0	790,000	100.0	790,000	100.0
	収3	支差借入金	2,033,371	100.0	2,081,673	102.4	2,051,671	100.9	2,018,069	99.2
* #	※ 無料開放処理に関する予算は計上していない。 6-6-									